



「鎌踊り」

50年ぶりに

折口東、牟田区のお年寄り

「忘れんうちに、踊りを覚えよう。」市内折口東、牟田区に昔から伝わる「鎌（かま）踊り」を区のお年寄りが、五十年ぶり八月三十一日地区の老人クラブの運動会で踊り、元気な姿を見せました。

鎌踊りは、今から約二百年前豊臣秀吉が朝鮮出兵の時、島津藩の兵士の士気を鼓舞するのと、五穀ほうじょうを賑い踊られたもので、左手に一辺の木製の鎌を、右手に紙製の「へい」を持ち、白のゆかたに赤と青のたすきをかけ、勇壮に踊るもの。戦後、お年寄りが青年団に伝承して踊りつがれてきました。

五十年ぶりの踊りには岡地区から別府秀義さん（70歳）、六人の踊り手と、二人の歌い手が参加、歌に合わせ約十分間汗びっしょりで披露、つめかけた三百人のお年寄りを喜ばせました。

60年

9月号

「つくる漁業」スタート

栽培センター

造成工事に着手

「つくる漁業からつくる漁業へ」。阿久根市栽培漁業センター（仮称）の建設が本年度から始まることになり、建設予定地の西目大川島区では敷地の造成工事に着手。これと合わせ、本年度中に管理棟など建物本体工事も近日常に始まる予定です。



造成工事が始まった大川島の現場

阿久根市は南北に約四十キロの海岸線を有し、恵まれた海を生かした漁業が盛んに行われていますが、最近の水揚げ量は横ばいで、漁業関係者からも「魚がとれない」など、不漁の声も多く聞かれる昨今です。市では「つくり、育てる漁業」を進めるため、これまでも魚礁の投入や築いその設置、稚ウニ、ガザミ、ヒラメなどの放流を続けて

きました。その結果、放流魚介類の生育も順調、魚礁の効果も表れ、「つくる漁業」は一応の成果をあげてきつてあります。さらに、市単独で魚介類の種苗生産や放流を実施するため、栽培漁業センターを設置するものです。

五ヶ年計画で推進

総事業費約五億円

栽培漁業センターは市が国や県の補助を受けて設置するもので、本年度から昭和六十四年度までの五ヶ年計画で事業を進めます。建設現場の西目大川島区では国道二号から現場までの取付け道路

アワビ、ウニ、

ヒラメなど放流

具体的な種苗の生産や放流については現在検討中ですが、アワビ、ウニ、ガザミ、ヒラメを対象種として上げており、できれば昭和六十二年度には一部魚介類の放流にこぎつきたいとしています。

垂水市にある県の栽培漁業センターにも劣らない、県内市町村が設置するものでは最大規模の本市の栽培漁業センター、いよいよ市民の期待を乗せてスタートしました。

延長二百二十四日、幅員五メートルの建設が進み、これと合わせ、このほど造成工事にも着手。また、かな丘の一部を削り取り、低い田畑の部分埋め、約一万七千三百平方メートルの土地を造成します。工事費は七千万円で、来年三月末の完成予定です。

栽培センターの本体工事は造成工事と合わせて進められ、本年度分の計画として鉄筋コンクリート造り平屋の管理棟（百八十五平方メートル）、鉄骨スレートの作業棟（三百平方メートル）、それに延長二百八十メートルの取水施設を約一億円の工事費で建設することになっています。来年度以降は水槽など主要部分の建設を予定しており、全体的な総事業費は約五億円を見込んでいます。

第二回臨時市議会

山小中学校
校舎改築 工事契約議案を可決
第二回阿久根市臨時市議会は、八月八日開会され、山下小学校危険校舎改築工事請負契約の締結についての議案一件が上程され、原案通り可決されました。これにより、契約金一億二千八百万円で校舎改築工事が始まりま

山下小学校と大川中学校の古い校舎の改築工事が始まりました。山下小学校は現在の木造校舎をすべて取り除いて新しい校舎を建設します。

校舎は、鉄筋コンクリート造り二階建て、延面積十六平方メートル。一階は普通教室、保健室、事務



基礎工事が始まった山下小

古い校舎の改築へ

山下小・大川中学校

実、職員室、校長室、図書室が、二階には、普通教室四、音楽室、理科室が建設されます。総工費は一億一千八百万円で、来年二月

末の完成予定です。大川中学校は、現在の二階普通教室の東側（理科室、美術室、家庭室のある校舎の南側）に建設



工事が始まった大川中

するもので、鉄筋コンクリート造り二階建て、一階は理科室、事務室、用務員室。二階には調理室、被服室、準備室。三階は美術室、しし教室となっています。総工費は八千五百万円で、来年二月末の完成予定です。

人生の経験を教えてください

朝夕はしのぎやすくなつて参りましたが、市民の皆さんいかがお過ごしでしょうか。

災害は忘れたころにやってくると思しますが、さきの台風十



三号は急に速度を早め鹿児島県本土を直撃し、阿久根にも少なからず被害を与えました。農作物や家屋、漁船など被害を受けられた市民の方々に心からお見舞いを申し上げます。

さて、お年寄りの皆さん、お元氣でお暮らしのことと存じます。先般の「敬老の日」には各区で敬老行事が催され、にぎわいを見せていたようです。私も二、三カ所の敬老行事に参加いたしました。色がよくツヤがあつて元氣で、やっとな六十五歳の仲間入りした私は

「しっかりとせないかんなあ」と、つくづく感じた敬老の一日でした。敬老の日を前に市内の九十歳以上のお年寄りの方々に訪問し、お話しを聞く機会に恵まれました。元氣な方、床に臥している方、様々な生活を拝見することができ、九十年以上の長い年月を生き延びられた人生の重みの尊さに感慨を新たにしました。

今、市内には六十五歳以上のお年寄りの方々が約五千百人健在で、実に市民の十七%に当たり高齢化社会を迎えています。お年寄りが多いということはそれだけ人生の経験者、知恵者が多いということとで私共も心強さを感じているところではあります。

お年寄りの皆さん、これからもさらに年を重ねていただき、これまでの人生で培った様々な経験が世の中の為に、世の人の為に役立てて戴き、同時に若者に対していろいろな教え、導いていただきたいと存じます。

そしてまた、市政についてもご指導、ご提言をどしどし出していただきたいと思います。

阿久根市長 川畑 強



誕生 おめでとう

出生児	保護者	区名
新町 大輔	一美	(教内)
前早 亮太	進	(一段)
田添 真美	良久	(上桑原)
窪田 光	重美	(湖)
平田 みお	修	(羽田)
和田しのぶ	徳幸	(倉津)
岩崎 著	満則	(寺山)
山田 綾子	未知夫	(大尾)
大田 哲	則広	(尻無中)
猿楽 恵子	幸仁	(濁)
鬼塚 崇	泰正	(遠見ヶ岡)
倉津 香織	敬美	(寺山)
中島まゆみ	勝見	(高之口)
小牟田祥子	伸雄	(大尾)
松本 孝志	重則	(波留)
越川 朋也	達也	(倉津)
寛 健輔	洋一	(大丸)
川畑由美	英徳	(的場)
楠木 静香	栄二	(瀬之上)
末吉 哲也	広美	(牛之浜)
樫八重綾子	勝	(徳之東)
湊崎 慎治	博	(脇本浜)
柏木 信次	吉明	(桐野上)
早水 美穂	利美	(瀬之上)
藤川由加里	三喜	(脇馬場)
黒坂 麻里	成人	(大谷)
飯塚健一	一徳	(一段)
濱辺 悠哉	学	(高松)
新町 彩	教明	(寺山)

れば楽しく仕事、

ふるさとリターンの道は

“進取”の気性をいま

漁業シリーズ①

近代化で水揚増を図る

「阿久根は、出水と川内の谷間にあつて伸びていない」。このよ
うな市民の声を聞く。しかし、漁業にあつては、この言葉はあては
まらないと思う。阿久根の漁業は県下でもトップで、またリーダー
でもある。出水、川内より伸びていると自慢してよい。
その阿久根の漁業の現状はどうなのか、ほとんどの漁師が「水揚
が減った」「生活が苦しい」と語り、「魚がいなくなった」と認めて
いる。漁業も厳しい現状に直面している。将来の漁業はどう進んで
いくのか、水揚の実態を中心に報告してみたい。

油代・網代・修理代
経費が膨大に…まき網漁

「魚がとれなくなったもんで、最
低保障が多く、借金が重なり、船
団をやめた」。最近、まき網船を
やめたある共同経営者の話です。
「夏場はどうか水揚もあったが、
冬場はシケが多く、経費んかわい
もなかった」、手元に残った借金
は共同経営者で分担し、返済して
いるという。他のまき網船に移つ
た人、破立て網漁に変わった人、
みな新しい漁業に進み、この人も
破立て網漁に活路をみいだしてい
ますが「魚がとれんと、いつま
でも漁をやつていれば借金が多く
なるばかり、年をとつてからの借
金返済は大変じゃつてな」と、
まき網船をやめたことへの後悔は
見せていません。

えませんが「とれたときや良かつてん、
とれなときやきつた」と語ってくれ
た親方（経営者）。油代、網代、
水代、船の維持、修理代、など
経費が昔と比べものにならないよ
うに膨大に上り、それに乗組員へ
の給料の支払い、これを積ると月
最低でも千万円以上の水揚が必要
で、これを下回ると乗組員へは最
低保障の給料しか支払うことが出
来ないそう、それだけに、魚の
水揚を増すため、漁船の改造、漁
場の開拓、新しい漁具の導入など
近代化を図るなど努力をしており、
「傍目から見たこと景気は良くな
か、乗組員に給料を多く支給でき
るよう、毎日必死じゃ」と、いう
言葉に、漁業の難しき、厳しさを
痛感しました。

船の設備がよくなった
ので楽に…破立て網

「魚がとれば、こげん楽しく
仕事はなか」と語ってくれた若い

人口予想の懸賞を募集

十月一日の国勢調査を前に、県
は、県内の人口を当てる懸賞募集
をします。国勢調査への県民の関
心を高め、理解と協力を求めるた
めで、十月一日現在の県の人口を
予想してもらいます。答えははが
き一枚につき、一つだけ記入し、
同日までに鹿児島市山下町一四の
五〇、県庁企画部情報統計課、人
口予想懸賞係へ。12月末に総務庁
が発表する人口概数に一致したも
のから順をつけ、一等に三万円
(二人)、二等二万円(二人)、三
等に二万円(三人)、残念賞に五
千円(六人)を贈ります。

暮らしの相談コーナー

県民相談

相談内容	機関名	電話番号
消費生活	県消費生活センター	(0992) 26-6717
	県大島消費生活相談所	(0997) 52-0999
身体障害者の福祉	県身体障害者更生相談所	(0992) 20-5165
悩みごと	県精神衛生協議会	(0992) 55-0797 55-7974

「魚がとれ



水揚でにぎわう阿久根漁港

夫婦で一日一日、地道に…延縄

後継者。父親と二人で一丁の小型船で磯立網漁に頑張っています。「昔と比べれば水揚は減ったつどん船の設備が良くなり楽になった、将来がわからんで、ぼちぼち漁をすっだけ」と慎重。同じ磯立網漁のお年寄りは「十年前イサキを？」

「水揚げしたが、今はこげな大漁はなか」と、魚が少なくなったことを嘆き「毎日毎日、海に網を入るって、魚もおらんとが当りまえば」と、とるだけの漁で、魚が減ったことを認めています。

夫婦で漁業を営んでいる人もかなり多く見られます。「家内とは

ちぼち魚といをし、一日一日食いさえすればよか」、アラカブの延

縄漁一筋という夫婦。もう二十年以上も同じ漁を続けているということ、海がシケた以外は、ほとんど毎日同じ海域の漁場に出かけ漁をしています。昔と比べ水揚量も少なく、アラカブも小粒になったとのことですが、延縄の数を多くするなど工夫し、水揚量の減少をいく分か食い止めています。若い後継者も数人いますが、ほとん

ど夫婦、ある老夫婦は「跡継ぎもおらんし、他の漁業に変わろうとは思わんし、地道にやるだけ」と笑う。それぞれの業種で働く漁師の生の声を紹介しました。それぞれが魚のりの難しさ、魚がとれないなど、現状を話してくれました。

表1 魚種別水揚高表：黒之浜漁協

品名	49	55	59
イセエビ	5,301 ^{a)}	5,176 ^{a)}	3,389 ^{a)}
タイ	46,265	41,718	47,387
瀬魚	171,070	205,810	538,306
イカ類	23,358	26,293	31,012
タコ	16,962	18,886	13,516
ブリ類	2,929	6,377	7,563

(資料：黒之浜漁協協会資料)

魚は本当にいなくなつてしまつたのでしょうか。ある漁師が言つていたように、昔のような大漁は今後期待できないのでしょうか。黒之浜漁協の魚種別水揚高の資

料を覚えてみますと、「表1」どの魚も十年前の水揚量と、そう変わつていないのがわかります。イセエビが約千九百^{a)}、タコが三千四百^{a)}減少しているのは、タイ、瀬

表2 阿久根市主要魚種の価格の推移

(単位：円キログラム)

品名	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	60年7月 (阿久根)
かつお	281	86	264	452	233	202	180	269	235	195	251
さめ類	29	170	79	80	48	92	91	98	131	125	92
まいわし					25	33	30	32	41	38	83
うるめいわし	113	46	69	59	201	137	289	211	210	371	439
かたくちいわし					73	103	66	70	69	98	131
まあじ	209	204	209	417	635	329	583	523	335	321	260
さば類	53	23	56	78	59	64	82	86	93	80	137
ぶり類	714	864	832	991	795	738	711	945	647	641	376
まだい	1,343	1,326	1,827	2,064	2,374	2,344	2,348	2,291	2,243	2,218	2,008
いか類	581	949	759	868	602	893	827	538	744	894	865

(資料、鹿児島農林水産統計年報：阿久根市漁協7月魚種月報より)

「魚の値段が、昔とかわらん」

魚、イカ、ブリ類など増えていま
す。特に、瀬魚は大幅な増加を示
しています。(59年度の量の中には
ウマズラカワハギの水揚げによるも
のが大きく影響しています)表か
ら見れば魚が減少していることは
回えませんが、実際は少なくなっ
ているのが現状で、水揚量の増加

の要因の一つには、漁民の方々が
魚具の改良や機械化など漁業の近
代化を図り、技術が向上したこと
によって、漁業区域の拡大や操業
の効率化等によって、水揚を増し
ているというのが現実だと思いま
す。

りました。油代、運賃、人件費、
箱代、など、これらの関係がセ
リ値にも影響がでてくるのでは
と話してくれましたが、今、市内
の店で魚を買おうとすれば値段の
高いこと、消費値は高く、セリ値
は安い、ここらに何かスツキリし
ないものを感じます。もう少し流
通機構の改善が図られたら魚の値
段も高くなるのではないでしょ
うか。

「生活が苦しい」との多くの漁
民の声も聞きました。その一つに
「魚の値段が昔とかわらん、安ず
なつとお」という事実があります。
阿久根市主要魚種の価格の推移、
(表2)を見てみますと、ほとん
どの魚が十年前と比べ価格に変動
がないのがわかります。サバ、イ
ワシなどよい例です。最近、阿久
根市漁協でも、イワシが豊漁で、
セリが出来ず、魚が暴落、水揚の
制限が行われていました。せつか
く汗水たらしてとった魚が、安値
で取引される、漁民にとっては、
何ともやり切れない話です。

流通機構の改善を

物価は上がっているのに魚の値
段は、ほとんど同じ、疑問を感じ
ますが、ある仲買業者は「私たち

が生産者から買って売る場合にも
多くの経費を必要とするようにな



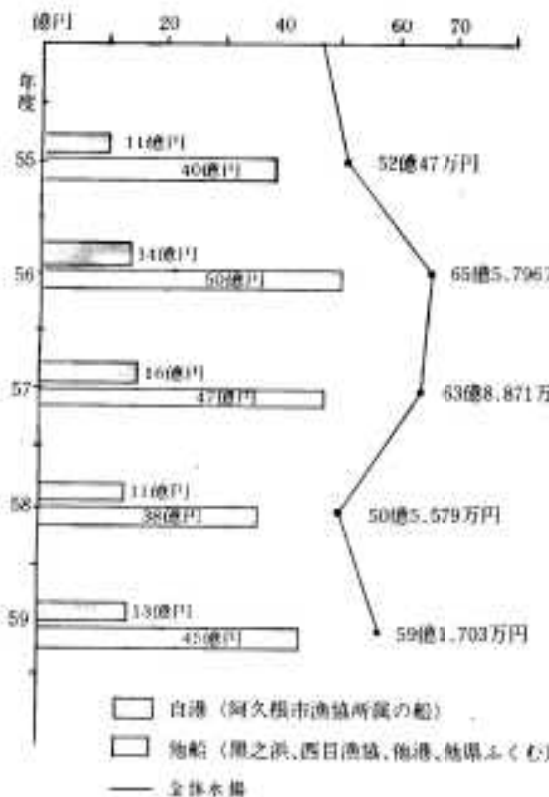
市場での入札風景

「ごめいふくを
お祈りします」

死亡者 年輪

上原 豊子 68 (一段) 原口町	牛之浜 東次郎 80 (牛之浜) 実良	国玉アキノ 84 (新町) 正二	柘 アキ 87 (柘) 忠	太田 淳昭 81 (大丸) 祐元	中村政右衛門 85 (尾崎) 国男	馬見新時義 73 (大川島) アツミ	岡 三義 60 (湯) 幸子	松岡ヨツエ 48 (大林) 恵	川畑 サヨ 92 (本之牟礼) 嘉一	落フチノ 80 (牛之浜) 太助	川畑 等 80 (川畑中) 次美	濱田 未彦 77 (遠矢) 清男	花田 セツ 57 (仲仁田) 重美	中村 重美 57 (尾崎) ミツエ	大田竹右衛門 90 (尻無上) トキ	鶴田 政吉 76 (木佐木野) ハルノ	牧内 買 69 (新町) チサ	中山登芽夫 82 (本町) 鉄三	柏木トヨ子 48 (上原) 才五	大瀧ムメノ 90 (臨馬場) 末吉	堂後勘左衛門 88 (瀬之下) キクエ	高浜 求 42 (黒之浜) キリエ	江口 司 58 (下村) ミツエ	中村ヨツノ 73 (臨馬場) 良英	具志頭ツル 77 (黒之浜) 小島由幸
-------------------	---------------------	------------------	---------------	------------------	-------------------	--------------------	----------------	-----------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	--------------------	---------------------	-----------------	------------------	------------------	-------------------	---------------------	-------------------	------------------	-------------------	---------------------

表4 阿久根市漁協水揚実績



阿久根市の水揚についてふれてみます。
本市には阿久根市漁協、黒之浜漁協、西日漁協の三漁協があり、西日漁協をのぞき委託販売を行っています。最近では、水揚量、金額ともに、鹿児島県では枕崎市に次いで二番目の取扱高を誇り県内でもトップの漁業のまちに発展しました。

最近五年間の水揚量と金額の実績を見ると(表3)、昭和五十九年度市全体(阿久根市漁協、黒之浜漁協、西日漁協と他港船を各合わせて)は、六十三億八千四百万円、水揚量は約五万一千、五年前

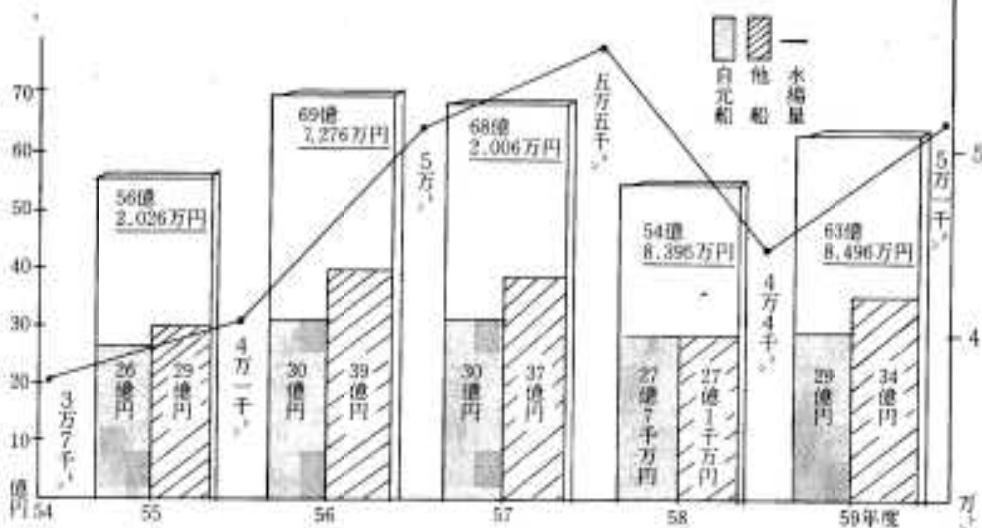
自港船…23%
他港船…77%

阿久根市漁協

の昭和五十五年程度に比べ金額で約七億六千万円、水揚量で約九千六百、増加しています。全体水揚のうち地元船が約二億九千七百万円、四六%、他港、他県船によるものが三億四千万円、五二%と、他港、他県船に依存しています。

県下二番目の漁業のまぢ

表3 阿久根市水揚量の実績



の水揚が伸び縮んでいる反面、他港船が伸びてきているというのが現状です。
水揚額も六十億円の時代に入りました。市内でも千万円から億単位の水揚をあげている経営者も多くあります。反面、ほそぼそと一日一日食べていけるだけの漁業を営んでいる漁師もいます。

魚も少なくなり、漁場も限られています。漁師の姿にもめっきり白髪が見えるようになり、高齢化がじわじわ訪れています。
今の阿久根の漁業は不安をいっぱい抱えています。ここで、次の漁業を受けつぐ若者、後継者に、進取の気性を発揮してもらう時代ではないでしょうか。

生の英会話を勉強 外人と英語に 親しむ集い

外人と英語に親しむ集いが八月六日、七日の二日間、阿久根市の青年の家で行われ、市内の中学生が生の英会話を勉強しました。
女の先生は県の教育委員会が招いているライス、レベッカさんとシヨールズ、パトリシアさんの二人。中学生は三笠中一年の竹原恵美さんら六十三人。英語の基礎の勉強やレクリエーションを通して英語の輪ができました。



英会話を楽しく勉強

十月一日
国勢調査に
ご協力を

本年十月一日には、国勢調査が
全国一斉に行われます。

調査の対象は、昭和六十年十月
一日午前零時現在の国内に在住す
るすべての人で、ふだん住んでい
る場所で調査します。

国勢調査員が九月二十四日から
三十日までの間に各世帯に調査票
を配布し、十月一日から七日まで
の間に回収することになっていま
す。

皆さんのご協力をお願いします。



調査の結果は、福祉、医療、雇
用、生活環境整備など、わたした
ちの暮らしに密着したさまざまな
問題について、国や都道府県、市
町村が行う行・財政施策の重要な
資料として利用されます。

あなたの医療費です—協本校区

昭和59年度

●医療費の中には老人保健医療費 $\frac{10億3,145万円}{2,651人}$ - 38万9千円は含みません。

区名	国保世帯	被保険者数	受診件数	医療費合計	世帯当医療費	世帯当保険税
脇本馬場	116	284 ^A	1,076 ^B	13,636,650 ^C	117,557 ^D	82,256 ^E
脇本浜	54	123	629	17,881,170	331,133	68,571
下村	65	166	686	13,926,660	214,410	102,885
上原	80	217	1,025	18,916,870	236,461	119,252
筒田	56	159	814	12,115,100	216,341	106,031
桐野下	78	254	1,286	20,252,410	259,646	159,341
桐野上	48	152	690	21,412,390	446,091	110,556
大淵川	18	73	227	5,733,300	318,517	109,781
瀬之浦上	63	215	926	10,212,980	162,111	119,480
瀬之浦下	84	267	1,004	12,227,200	145,562	115,898
古里	120	338	1,413	20,869,220	173,910	94,947
嶋之浦東	76	182	924	15,942,150	209,765	90,252
嶋之浦西	53	143	610	18,190,630	343,219	102,019
深田	36	93	347	4,586,990	127,416	101,266
黒之浜	195	623	2,863	42,715,360	219,053	122,211
大谷	29	81	328	6,168,020	212,690	105,292
黒之上	63	162	600	18,648,170	296,003	77,114
大渡	64	142	580	13,951,780	217,997	77,411
小渡	38	116	483	5,759,400	151,563	93,983
松ヶ根	12	37	131	2,701,330	225,111	118,779
八郷	52	148	571	10,011,660	192,532	90,064

ご存知ですか
通話の各種
割引き料金

NTT(旧、電電公社)では、
一昨年、昨年に引きつづき、通話
料金を大幅に値下げしました。長
距離通話も上手に使用すれば、たいへ
ん割安に利用できます。
●お得な各種割引料金

種 別	いつ	ど こ が	どれだけ安いか
夜 間 割 引	午後7時 から	50kmを超える地域 (松橋、加世田、都城 以遠)	約4割引 例、福岡へ3分間 量：260円→夜：150円
	午前8時		
深 夜 割 引	午後9時 から	320kmを超える地域 (広島 以遠)	約5割引 例、東京へ3分間 量：400円→夜：220円
	午前6時		
日曜・祝日割引	夜間割引のある地域は、日曜・祝日は、昼間も夜間と同じ約4割引		

※30キロを超える地域は、すべて
均一料金です。東京、広島、札幌
とも昼間3分間40円。

国民年金のしくみが

変わります

区分の調査に協力を

- 【被保険者は三種類に】
 【強制加入者】
 新国民年金の加入者は次の三種類になります。
- (1) 第一号被保険者
 農業、自営業者などで二十歳以上六十歳未満の人。
 - (2) 第二号被保険者
 厚生年金保険(船員保険を含む。)の被保険者。
 - (3) 第三号被保険者
 第二号被保険者に扶養されている二十歳以上六十歳未満の人。
 (任意加入者)

- 学生または他の年金各法の老齢・退職年金受給者。
- (2) 六十歳以上六十五歳未満で厚生年金の被保険者でない人。
- (3) 外国に居住している二十歳以上

六十五歳未満の日本国民、政令で定める人。

【基礎年金は三種類に】
 (1) 老齢基礎年金—老後の所得保障の柱—

二十五歳以上加入した人が六十五歳になったとき、年金額は四十年保険料を納めた場合で六十万円です。

(2) 障害基礎年金—老齢基礎年金受給前に障害者になった人の所得保障—

国民年金の加入中、ケガや病気や障害者になった場合(一定の保険料納付要件あり)また、二十歳以前の障害についても二十歳になったときから、一級で七十五万円、二級で六十万円が支給され、二十歳未満)に計算が付きまします。

※子(十八歳未満)の加算
 第一子、第二子……各十八万円
 第三子……六万円

(3) 遺族基礎年金—ご主人を亡くされた人の所得保障—
 国民年金に加入中の人が死亡した場合(一定の保険料納付要件あり)その人に生計を維持されていた子のある妻または子に六十万円が支給され、さらに子(十八歳未満)に計算が付きまします。

この区分の調査を区長さんを通して実施しますので、協力をお願いします。
 詳しくは、市の国民年金係にお尋ねください。

次に該当する人は第一号被保険者として任意加入できます。
 ①二十歳以上六十五歳未満の人で

牧野さんら三人

県政モニターに委嘱

県政モニターに次の三人の方が委嘱されました。県政についてご意見、ご要望など、どしどし県政モニターへ。(敬称略)

高浜ナツミ(黒之浜) 柳幸宏

(飛松) 牧野勲子(退)

県歴史資料センター

「黎明館」の資料調査

収集の協力について

六十年度、阿久根市ほか二十地区を対象となりました。歴史・文書・美術工芸・考古・民俗資料な



お年寄りの長生きづくりにも
年金は役立っています

どの情報をお寄せください。

協力員

市内大丸町 草原新さん

☎0307

恐ろしい

薬物乱用を

なくしましょう

青少年のシンナー等の乱用は、年々増加しており、極めて憂慮される状況にあります。

社会を明るくする運動、防犯運動、青少年の非行を防止する運動などと緊密な連携をとりながら、市民ぐるみで薬物乱用の防止に取り組みましよう。

消費者の 質問箱

15

悪徳商法から身を守るコツ

お年寄りのみなさん、昔も今も「うますぎる話」は危険です。だまされないために次のことに注意しましょう。

▽セールスマンが来たら、ドアを開ける前に、どこの、だれが、何の目的で訪ねてきたか確かめましよう。

▽「アンケートです」とか「○○の相談に……」などと、あいまいなことを言い始めたら、はっきり「いいません」と断わり、ドアは絶対開けないように。

▽うっかりドアを開けた場合でも、相手を確かめ、必要なければ、きっぱり「いいません」とだけ言っ

て断わる。へたに理由を言ったり、合いづちを打つと相手の話術に引き込まれる。

▽預貯金や株、債券など、いくら持っているか聞かれても答えない。もちろん預金通帳や印鑑は決して知らぬ人に預けない。

▽少しでも迷ったりしたら絶対契約しない。そして家族や知人や民生委員などに相談する。

着用が義務化

シートベルトが九月から
ヘルメットは来年七月から

道路交通法の一部改正により、シートベルト、ヘルメットの着用が義務化されました。

改正の主な内容は、

○自動車の運転者及び助手席同乗者のシートベルト着用義務

(九月一日から)

○五〇ㄷ以下のミニバイク等の運転者のヘルメット着用義務

(来年七月五日から)

○自動二輪免許取得後一年未満の運転者の二人乗り禁止(九月一日から)

などです。

シートベルトの着用は、これまで高速道路での努力義務として規定されていましたが、改正法では、高速道路だけでなく、一般道路でも着用しなければならなくなりました。高速道路で、運転者自身が



“腰も伸びた”
孫と一緒に「イチ、ニイ、サン…」

ふれ合いラジオ体操 佐 湯 区

早朝の涼風を受けて、子どもとお年寄りの元気なラジオ体操の音が聞こえる。西目佐湯区の港広場。「よか空気を吸って気持ちよくなつた」、お年寄りはニコニコだ。子どもたちも、じいちゃん、ばあちゃんと一緒に体操が出来るのでうれしそう。

夏休み期間中、子どもたちとお年寄りは毎朝ラジオ体操を通してふれ合いを深めました。

元氣いっぱい、お年寄り
しと子どもたちのラジオ
体操



シートベルトで安全運転、
日笠山隆夫さん

これに違反した場合、行政処分の基礎となる違反点数が一点課されます。

また、違反点数を課すことについては、近い将来には、一般道路の運転者、高速道路及び一般道路の助手席同乗者にも適用されます。

なお、シートベルトを締めることが適当でない人として、①妊婦や負傷者等 ②緊急走行中の緊急自動車の運転者及び助手席同乗者 ③清掃、郵便、宅配の車両など、頻繁に乗降する業務に従事している人 ④自動車を後退する場合の運転者などが定められています。

シートベルトの着用は、めんどろだといわれますが、シートベルトを着用していれば、交通事故発生時の被害を軽減するだけでなく正しい運転姿勢が保たれることで安全運転にも役立ちます。シートベルトの着用を心がけてください。

登記無料相談の案内

鹿児島県司法書士会、土地家産調査士会では、十月一日法の日に次のとおり、登記無料相談を実施します。相続分筆、その他新築等無料で相談に応じます。

▽期日 十月一日(火)

▽時間 午前十時から午後四時

▽場所 市民会館第三・四会議室

六十一年訓練生募る

県立職業訓練校

県では、昭和六十一年度の県立職業訓練校の訓練生を次のとおり募集します。

▽訓練対象者

中学校または高等学校を卒業卒業見込みの者

▽訓練科目

溶接科、板金科、木工科、建築科、自動車整備科、電気工事科、建設機械整備科、塗装科の八科、

▽訓練期間 一年(ただし、中卒対象の吹上校の板金科・自動車整備科は二年)

▽募集期間

〔中卒対象者〕昭和六十年十月一日～昭和六十一年一月十日

〔高卒対象者〕昭和六十一年九月二日～昭和六十一年一月十日

安定所に提出してください。

詳しいことは、各県立職業訓練校(吹上高等職業訓練校 ☎099-2062050、宮之城専修職業訓練校 ☎099-6530207、鹿屋専修職業訓練校 ☎099-448674)または最寄りの公共職業安定所へお問い合わせください。



レクリエーションを楽しむお年寄り

じいちゃん、ばあちゃん 長生きしてね

心に張りをもって、

市内のお年寄りの皆さん、お元気で暮らしていること存じます。九月十五日は敬老の日、各区では盛大に敬老行事が催され、にぎわいを見せていました。

日本の平均寿命も男性七四・五四歳、女性八一・一八歳と延び、男女そろって世界一の長寿を記録しました。市内でも六十五歳以上のお年寄りの方が約五千人います。市全体の人口の十七％がお年寄りということになり、高齢化社会が避けられないのが現状です。

また、九十歳以上のお年寄りの八十五人健在で、まだまだ元氣な様子です。

最近では、ゲートボールや各種の勉強会に参加されるお年寄りの多く、体力づくりや仲間づくりに励んでいらっしゃる姿には若い

感じられません。これからも長い人生で培ってきた様々な経験や知恵を、体や自由のきく範囲で生かし、伝えてほしいものだと思います。それがお年寄り自身に、心の張りを持つてもらうことにもなるでしょう。

90歳以上は85人

(敬称略、九月一日現在)

- 九十八歳 奥平キサ(中屋敷)
- 九十七歳 松永八平衛(飛松) 花田イソ(仲仁田) 山元チヨ(聖園) 嶋之浦キク(桜ヶ丘荘)
- 九十六歳 中野長次郎(仲仁田) 村上表吉(松ヶ根) 古川チル(蓮の実園)
- 九十五歳 馬見新ヨ子(飛松) 濱之上ワイ(大谷) 中瀬平ワカ(蓮の実園) 猿楽ワイ(桜ヶ丘荘)
- 九十四歳 成尾ルイ(吉里) 飯屋イロ(聖園) 山下チヨマン(嶋之西) 浦嶋森蔵(臨本浜) 餅越セン(弓木野) 出口傳吉(中村)
- 九十三歳 村田エノ(大丸) 川畑タカ(尾原) 松林栄吉(樞) 柏木清一郎(仲仁田) 野村キクノ(黒之浜) 知識ヨ子(田代下)
- 九十二歳 宮田サヨ(波留) 大石岩重(同) 川原ナヨ(高松) 濱崎タセ(本町) 濱崎アイ(大丸) 高良武敏(同) 須崎ミセ(同) 宮原三助(中村) 薬地ツルマツ(段) 濱崎与八(佐瀬) 松水アキ(牛之浜) 鶴岡ハツキク(尻無上) 大野シモ(桐野下) 野崎穂市(黒之浜) 大瀧チヨマツ(大瀧) 樂瀬スエノ(桜ヶ丘荘) 尻無浜フジ(尻無下) 的場ツヤキク(的場)
- 九十一歳 白濱賢徳(高松) 新藏己之助(新町) 橋元ハツノ(本町) 川畑スノ(酒) 薬地ミツ(中村) 高原ツル(樞) 前田金吉(弓木野) 田口カツ(佐瀬) 新井義雄(飛松) 牛之濱サト(牛之浜) 出水アイノ(下村) 高原良徳(黒之浜) 山平ウメギク(小瀬) 樞八重貞(橋之東) 尾崎エキノ(新町) 山下キヨ(同)
- 九十歳 奥平スエノ(尻無下) 竹原伊助(八郷) 中池ユキノ(聖園) 下瀬ムメキク(尻無上) 若松サヨ(同) 若松正一(同) 奥平サカヘ(中屋敷) 牛之濱ナツ(牛之浜) 牟礼ワセ(同) 馬見塚ヨ子(馬見塚) 猿楽ミヤ(佐瀬) 西田駒助(高之口) 籠オトギク(蓮矢) 有田喜市(尾崎) 上野ヤエ(羽田) 園田貞義(下桑原) 大尾ミサ(大尾) 奥園義(大丸) 加藤ナエ(同) 奥塚トキ(浜) 岩切アサキ(同) 脇園イロ(上野) 小牟田キク(同) 新堀庄吉(高松) 東半助(同) 坪久田チセ(波留) 宮園シモ(同)

秋の全国

交通安全運動

九月二十一日〜三十日

「昭和六十年秋の交通安全運動」が、九月二十一日から九月三十日まで十日間展開されます。

この運動は、県民の皆さんが秋の行楽シーズンを前に交通安全を自覚し、交通法規の遵守とマナーの実践を励行することを目的とするものです。

飛ばすまい みんなの街です
道路です

スピードの出し過ぎなどの無謀運転による交通事故が多発しています。「暴走はしない、させない、見に行かない」を家族・地域ぐるみの運動として盛り上げ、暴走族追放を推進しましょう。

老人、子供は、赤信号

交通事故の犠牲者の約四割が、子どもとお年寄りです。正しい横断方法、自転車の安全な乗り方など、交通安全について家庭で十分に語り合ひましょう。

また、お年寄り、身体障害者、道路上で危険な行為をしている子どもを見かけたら、積極的に「愛の一声」をかけましょう。



最近の主大会 優勝歴

昭和58年	59年	60年	市内春季大会
昭和58年	59年		市内夏季大会
昭和58年			市内秋季大会
昭和58年			市内選手権大会
昭和58年			北薩支部大会 (国久郡、長門町、東町)
昭和58年			三地区大会
昭和60年			南日本ナイターソフト北薩支部予選

仲のよい、ソフトチーム

メドレークラブ

メドレークラブは昭和五十年阿久根市ソフトボール協会の組織の再発足と同時に十三人で結成された。メンバーに少々の変動はあったが、今年で結成十年目、十三人のメンバーでソフトボールに励んでいる。

メドレーと言うチーム名の由来は発足時の監督が大会の抽選会へ行きその場で、チームのメンバー

の年齢が二十歳代、三十歳代、四十歳代と段々になっていくことから考案されたものである。それ以来各チームから親しまれており、結成以来の成績も常に市内大会では上位に位置し優勝、準優勝と多く現在市内A級に属している。また、対外試合でも上位で活躍している。

試合の合間には一泊旅行、忘年

サークル紹介 ⑳

在宅医

在宅医の診療時間は、午前九時から午後五時まで、急患の方以外はご遠慮ください。

9月29日(日)

阿久根内科 ②0578(琴平)
 内山病院 ③1551(高松)
 石原医院 ⑤0045(橋之西)

10月6日(日)

有村内・産婦人科 ③4180(上野)
 喜多医院 ②0038(大丸)
 臨本病院 ⑤2121(橋之西)

10月10日(体育の日)

上関医院 ③1055(本町)
 北国医院 ②0016(本町)
 浜之下医院 ⑤2600(藤島場)

10月13日(日)

堀切産婦人科 ②0263(高松)
 林胃腸科外科 ③3639(大丸)
 黒木外科 ⑤0200(下村)

10月20日(日)

大塚眼科 ②0306(浜町)
 平 医院 ⑤2626(古里)
 田中外科 ③0553(大丸)

友だちの作品

隼人小学校



会、優勝祝賀会等、家族ぐるみで計画実施している。

これからもさらに精進していきたい。

阿久根歌壇

折田憲司選

赤瀬川 海平 三蔵

(秀逸)
 不快指教なげかふ声に憶ひ出づ輪
 送船艙に兵たりし日々

高松 野村 徳七

(唱)

顧みれば日々漢々。顧みざるも日々漢々。あ、蝶輪のレとよみ今なく、帰り来ぬ莫逆の友。南漢に散りしつはもの。

(佳作)

戦ひに病ひに死なす老いし身を横たへてこの妻と安らふ

(唱)
 ただてのひらの真実を語りて来し妻ながら、いやあまさかる満州の、はた行く空もかきうへば煩悩具足の日々ぞ愛(かな)しき

(佳作)

戦災に果てにし友よ我ははや六十となり孫らの守りす

臨本 京田久美子

(唱)

蓮のうてなに華坐するも、玉の宮

居に起き臥すも愁ひにあまる人の世は哀れ夢幻の空の下。
 訪めゆきし友は留守ゆき縁にかけ
 茄子の紫實でつつ持ちぬ

臨本 赤崎 タエ

ひとしきりトラック過ぎて夜半の橋虫の音しげく秋の気配す

大丸 橋崎 幸

厨辺に山芋の蔓たけのびて灯に葉の向きを變ゆる不思議さ

段 築瀬 紀夫

高校の友訪ひたれば妻として三人の子を育みあたり

本町 折田 順子

青白松砂
 六年 竹原正子

七夕の夜の星
 隼人小五年小北川茂樹

山石
 四年 竹原村中

図書館だより

今月の新着図書

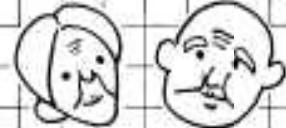


としよかんだより

▽どう・ないと・きやっぶ (利根川裕著) ▽筆豪伝 上・下 (津本陽著) ▽浮世経ミステリーゾーン (高橋克彦著) ▽人間交響楽1 (豊田種著) ▽創作童話の書き方 (早稲田上著) ▽魚眼漫遊大雑記 (野田知祐著) ▽父、圓生 (山崎佳男著) ▽日本の超優良企業 (柳田邦男著) ▽ボクはエノケンと呼ばれた男 (井崎博之著) ▽葡萄酒色の海 (塩野七生著) ▽モンローもいる暗い部屋 (和田誠著) ▽乱読すれば良書に当たる (百目鬼恭三郎著) ▽腹鼓記 (井上ひさし著) ▽遊びなのか学問か (丸谷才一著) ▽風樹 (福井馨著) ▽二十歳 猛獣 (増田みず子著) ▽忘れ傘 (半村良著) ▽風のように光のように (立原幹著) ▽東京監督 (森田芳光著) ▽一種、ハッピーエンド (森塚子著) ▽茶子のかおり (津本陽著) ▽東条秘書官機密日誌 (赤松貞雄著)

ふるさとの

じいちゃん
ばあちゃん



市内的場 下園 サヤさん (82)
遊んでいますが、元気ですよ!



尻無浜の漁師さんが、ある日のこと、いつものように、牛深沖にいわしの掛網漁に出かけました。

その日は、天気もよく、いわしも沢山とれたので、漁を終えて、夜中に尻無浜に向って帰りました。

ところが、途中から明りをつけた舟が後からついて来るのです。よくみると、阿久根港に残して来た仲間の舟です。おかしいな、これは、きっと船幽霊だと思いました。

あくねのみんな

船幽霊

44

大九区 草原 新さん提供

舟は帆に一ぱい風を受けて、一直線に尻無浜に向って走っている。霧なのに、どうしたことが、一向尻無浜の丘が見えて来ないので、不思議なこともあるものだ、もう、とつくに尻無浜に着いていなければならぬ時間なのに、どこをどう走っているのかわかりませ

ん。
とうとう一晩中走り続け明け方になって、うっすらと、見えて来たのは、串木野の羽島港沖でした。
どうしてこんなところにと、びっくりして、後をつけて来た舟を改めて見ようとしましたが、もうその時は舟の影は見えませんでした。

この時は、天気がよくて、別に事故を起すこともなく無事尻無浜の沖を通り阿久根港に着くことができました。
船幽霊は、泳いでいる漁夫の姿で現れ、「友達になろうよ、同志になろうよ」とふなべりにすがりついたり、沢山の火の玉の群となって、舟の回りを、ふわふわと飛んだりしました。

書評

みんなよい作品ができたと思います。どの作品も人念に名前までしっかり書いていて、感心させられます。習字は、自分の名前まで気をゆるめないで書くことが大切なのです。また、始筆や終筆にも十分気をくばることも大切なことです。字形全体のまともさも大変よいですね。欲を言いますと、筆使いに気をつけるとよいですね。

天の川
月船の川
集人小 六年 山元美保

青白
松砂
六年 山平里美

青白
松砂
六年 手塚 剛



みんなの広場

行楽・催し物など、お寄せください。◎1211内214へ

むかしのこどもの

あそび ②⑦

竹がえし

縁側や庭にむしろを敷いて、すわりこんでやる。

箸位の長さに切った青竹を、片手の甲の上のせて、おとさぬようにながら、その手をかえしてたなごころでにぎる。

また、表か裏かそろえて、一本ずつ手の甲からおとしてゆく、全部をいっぺんにひっくりかえす等

が ん ば っ て
い ま す

市内永田下

浜崎 一徳さん (25)

父と二人でゴチ網漁に頑張っています。



おめでとぅ 県の調理コンクールで優勝

折多小学校

市内折多小学校が八月二十日、始良町で行われた、昭和六十年

鹿児島県学校給食調理コンクール課題献立の部で見事優勝(文部大臣賞)しました。



喜びの川崎国子さん(右)と馬見新美知子さん(左)

同校が応募した献立は、阿久根の海の幸を取り入れた「キッチン寿し」と「魚と南爪タルタルソースかけ」「あわき汗」。一次の書類審査をパスし、二十日の実技で県内各学校と技を競い、調理法、味付け、時間、栄養的などの審査の結果、一位に選ばれたものです。調理師の川崎国子さんと馬見新美知子さんは「優勝の時はうれしくて涙が出ました。これを機会に子どもたちに喜んで食べてもらえる給食づくりに頑張ります」と話してくれました。

人命救助で

宮元君と脇黒君を表彰

阿久根市教育委員会

阿久根市教育委員会は八月二十八日、おぼれた海水浴客を助けた市内大丸区の宮元武司君(阿久根



▲ 表彰を受ける脇黒君(右)と宮元君(左)

高校三年)と桐野下区の脇黒正照君(出水商業高校三年)の二人に人命救助の表彰状を贈りました。八月十三日午後臨海海水浴場に熊本県から泳ぎにきていた女子高校生がおぼれかけているのを売店でアルバイトをしていた二人が見つけ救助したものです。

瀬之上優勝

交通安全ゲートボール大会

第六回阿久根市交通安全ゲートボール大会は、このほど、市の総合グラウンドに十六チームが参加して行われ、優勝瀬之上、二位高松、三位上野、段チームでした。

人 □		住民基本台帳人口と世帯数 (9月1日現在) (8月1日から)	
人 □	29,603 (+ 9)		
男	13,791 (- 3)		
女	15,812 (+ 12)		
世帯数	8,890 (+ 3)		

ハイ元気だよ



林大輔ちゃん(二歳十二ヵ月)

市内高松区

元気でたくましく。

実千代さん(お母さん)



末古美代子さん(30)

市内山下遺失
すえよし ゆきえ(7)

おかあさん
ありがとう ⑩

おかあさんは、いつもうちに来て、小さいいもうとのせわをしてくれます。いもつとが、うごまわるので、とてもいそがしそうです。おかあさんは、いもうとがわてから、はたけのくさをとったり、はなのていれをしたりします。よるになると、わたしに本をよんでくれます。

いちにちじゆうはたらいている。おかあさんを見てみると、わたしもなにかおてつだいをしてあげたくなります。

阿久根の発展策など 力強く発表

市長賞に黒藤さん(鶴中)

小中学生弁論大会

市内小中学校代表者による弁論大会が、八月二十三日大川小学校体育館で行われ、子どもたちがそれぞれ自分の主張を力強く発表、つめかけた四百人の市民から盛んな拍手を受けました。

三回目の大会には、小学生十一人、中学生七人が参加。五分の持ち時間の中で郷土芸能のこと、阿久根市の発展策、仲間とのふれ合いなどを発表しました。

審査の結果、市長賞には「共に



元気に主張を発表

生きよう21世紀」と題し、「世界

の人々が共に幸福で生きて行けるよう、身近かな隣人に同じ心と態度で接していく必要がある、それが郷土や日本の二十一世紀を背負って立つ私たちの使命でもあるし、幸福に生きるための一人の人間の義務であると思おう」と主張した鶴川内中学校の黒藤恵美さんが選ば

れました。また、議長賞には小野泰之君(三笠中)の「地域産業の発展について思う」が、教育長賞に若松秀一君(尾崎小)がそれぞれ選ばれました。

佐濁(ソフト)は強い
二年連続優勝

バレーは折口東

子ども会球技大会

阿久根市子ども会球技大会は、八月十八日、市の総合グラウンドと勤労者体育センターに、ソフトボール十三区、バレーボール十二区が参加して行われ、ソフトボールの部では佐濁子ども会が圧倒的な強さで他を下し、二年連続の

優勝を飾りました。バレーボールの部では折口東子ども会が優勝しました。成績は次のとおりです。

▼ソフトボールの部
一位 佐濁 二位 尾崎 三位 新町 大尾

▼バレーボール
一位 折口東 一位 的井 三位 単人 鶴川内



優勝した佐濁チーム

近畿地区阿久根会から
四万六千三百八十六円
の寄付

近畿地区阿久根会(田原克己会長)から、このほど市に四万六千三百八十六円の寄付がありました。これは同会が四月総会を行ったとき、阿久根市の為に、と会員から寄付を募ったものです。

お知らせ

六十年三月三十一日までの間に公務扶助料、遺族年金の受給権者がいなくなった遺族。

▽昭和六十二年六月十二日までに請求しなければ時効となります。

請求手続きなど詳しくは福祉事務所社会係 ☎③-211-内411へお尋ねください。

献血の案内

○期日

九月二十五日(水)

○横浜市鶴見区にお住いの廣田松治さんから、阿久根市のお年寄りの福祉のために、五万円のお寄付がありました。ありがとうございます。

戦没者等の遺族に特別弔慰金が支給されます

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法が改正され、次の方に特別弔慰金として国債が支給されます。

▽第二回、及び第三回特別弔慰金の受給権者(時効により請求しなかつた者を含む)

▽昭和五十四年四月一日から昭和

社協だより

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

(敬称略)

- 仲村清次(大丸) 赤ミサ(大林)
- 浜之上シヅエ(大谷) 出口サヨ(中村)
- 浜島義武(牟田) 浜崎勝美(佐藤)
- 馬見新光幸(大川島) 国正正二(同)
- 川畑嘉市(本之牟礼) 大連末吉(鶴島場)
- 牛之浜実良(牛之浜)
- 藤太助(同) 菅後忠(瀬之下)
- 岡幸子(滝) 松林明子(柵)
- 田上重夫(柵) 大田トキ(尻無上)
- 小牧由紀子(黒之浜) 米次利則(米次)
- 鶴田ハルノ(木佐木野)

赤ちゃんコンクール中央(鹿児島) 審査の案内

赤ちゃんコンクールの中央審査が鹿児島市で実施されます。このコンクールに参加希望の方は九月三十日まで保健センターへ申し込んでください。なお、中央には参

加者の中から選んで推薦します。

参加できる乳児は、昭和六十年

一月一日から六月三十日生まれました。

詳しくは保健センター ☎099-6733768へ

広報送付お礼

福岡市博多区にお住いの菅野下當さんよりご寄付がありました。ありがとうございます。

8月の市内交通事故

()は前年 累計

発生件数	16 (10)	91
死亡者数	0 (0)	0
傷者数	17 (16)	130

年金相談日

毎月20日

(休日の場合は翌日になります。)

年金について、何でもご相談ください。

国民年金協会

ワンちゃんの引き取り

9月24日

10月1日・9日

午前10時～10時半

保健センター

消防

ミニニュース

()は一月から八月まで

八月の火災発生数 4 (17)

救急車出動回数 67 (466)



編集後記

九月一巻さもなくばふんねらぎ朝夕はしのぎやすくなつてまいりました。

八月二十三日、大川小学校の体育館で小学生、中学生による弁論大会が行われ、取材してみました。

感想①「子どもたちは立派だ、親はしっかりしなくては」。

②「これほどまで市政のことを思ってくれている、力強さを感じる」。

③市の職員として反省し、市民の為に頑張る必要を痛感する。

中学生弁士七人のうち三人が阿久根市の発展策について発表してくれました。「地域産業の発展をめざして『阿久根市を考える』」。

子どもたちは今の阿久根市の現状をつぶさにとらえ、その中から、「こうしたら将来の阿久根は良くなるんじゃないか」と、提言してくれました。一人は「将来父を助け農業に一生をささげたい」と、うれしい発表もしました。会場につめかけた市民の方々も「何かせにやいかんや」と思われたことでしょう。取材をおえて帰る途中の大川海岸の美しさを改めて認識しつつも、阿久根の発展策はい

ずこに、と思つた一日でした。

(哲)

昭和六十年九月十日 鹿児島県阿久根市 町二〇〇番地阿久根市役所編集発行